

令和2年12月6日

**島根県立中央病院職員の
新型コロナウイルス感染症感染の確認について**

【1. 職員について】

- ① 157例目の島根県立中央病院職員について、申し上げます。
- ② 職員は、「出雲市在住」の、「30歳代」の、「女性看護師」であります。
- ③ 職員は、12月1日（火）の朝、鼻づまり症状のみで、通常の勤務を行いました。
- ④ 職員は、12月2日（水）以降、休暇を取得しており、出勤しておりません。
- ⑤ 12月2日（水）も、鼻づまりが続いたため、念のため、出雲市内の医療機関を受診し、副鼻腔炎と診断されました。
- ⑥ その後の職員の症状としては、12月3日（木）に37.8℃の発熱がありましたが、翌12月4日（金）には解熱しております。
なお、現在は、鼻づまりの症状と味覚の感じにくさ、多少の倦怠感が継続しております。
- ⑦ 明日、感染対策を講じた医療機関に入院する予定で、現在、自宅待機中であります。

【 2 . 発症 2 日前からの勤務の状況等】

- ① 職員は12月1日（火）に発症しておりますが、その2日前の11月29日（日）からの勤務の状況について、申し上げます。
- ② まず、11月28日（土）の午後8時15分から翌29日（日）午前9時まで該当病棟で勤務しており、外来では勤務しておりません。
また、マスクを着用し、手洗いなどの感染防止対策を取って勤務しました。
- ③ 11月30日（日）は休みでしたが、職員健康診断等のために、短時間、病院に出てきておりますが、患者さんとの接触はありません。
- ④ 12月1日（火）は遅出勤務でしたので、12時15分から午後9時まで勤務しました。
- ⑤ 12月2日（水）以降は勤務しておりません。
- ⑥ 通勤において、公共交通機関は利用しておりません。
- ⑦ また、職場以外での行動歴ですが、現在、保健所において調査中です。

【 3 . 発症 1 4 日前からの勤務の状況等】

- ① 次に、発症 1 4 日前までの行動歴について、把握できた情報について、ご説明します。
- ② この間、県外への移動歴はありません。
- ③ また、県外の方との接触や行動歴の詳細については、現在、保健所において調査中です。

【 4 . 病院の対応】

- ① 現在、該当病棟への新規入院患者の入院を停止しています。
- ② 本日12月6日（日）の入院患者39名、職員8名について、PCR検査を実施しています。
- ③ 明日12月7日（月）以降の診療体制は、当面、通常どおり行います。状況に変化があれば、改めて診療体制を検討します。
- ④ 該当病棟に係る職員100人程度を対象に、明日以降、迅速にPCR検査を実施します。

【 5 . 中央病院における感染予防対策】

(1) 職員の感染対策

- ①職員出入口に自動温度計を設置
- ②職員は朝パソコンで発熱の有無、咳、喉の痛みの有無を入力
医療安全室がその状況を把握し、勤務の要否を検討
- ③職員個々にアルコール消毒液を所持し、適宜消毒
- ④三密回避のため職員休憩室を各部署で複数設置

(2) 院内の制限について

< 職員 >

- ①移動の制限
 - ・公私ともに県外への不要不急の訪問はできるだけ避ける。
 - ・県外への私的な観光目的の旅行は不可
- ②会食等について
 - ・会食は4人以下とし、十分な感染対策が取られている店舗

< 患者 >

- ①外出・外泊について
 - ・医師が必要と判断したら可
- ②面会について
 - ・12/7（月）～面会は全面禁止。病室入室は不可

< 業者 >

- ⑤訪問者（業者・関係機関・医療関係者等）への対応について
 - ・業務上必要な場合を除いて禁止。全ての方への健康チェック、県外移動歴・居住歴を確認。

(3) 県外への移動歴・居住歴がある、またはこれらの人と濃厚接触のある患者への対応

- ①COVID-19検査の実施について
 - ・入院が必要な発熱患者は原則、抗原検査を実施
- ②入院について
 - ・2週間以内に県外に移動歴・居住歴がある患者は個室にて管理

【 6 . 県民のみなさんへ】

- ① 今回の事例について、現時点においては、院内感染によって発生したものではなく、病院外での接触によるものと考えています。

- ② 明日以降、当面、通常どおりの診療を行います。
感染拡大状況を確認しながら、診療制限等を見直します。
県民の皆様には、引き続き安心して受診していただきたいと考えています。

- ③ 最後に、人権への配慮のお願いです。

- ④ 職員を特定しようとすることや、インターネットやSNSでの誹謗中傷、うわさ話などは厳に慎んでいただき、人権に配慮した冷静な行動をとっていただくよう、お願いします。